



平成 29 年 7 月 21 日

氷見市長 林 正之 様

加納谷内自治会
会長 櫻打平州



市道に関する要望書

平素より、当地区に格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。
つきましては、下記の件につきまして、財政多難の事と存じますが、宜しくお願ひ申し上げます。

記

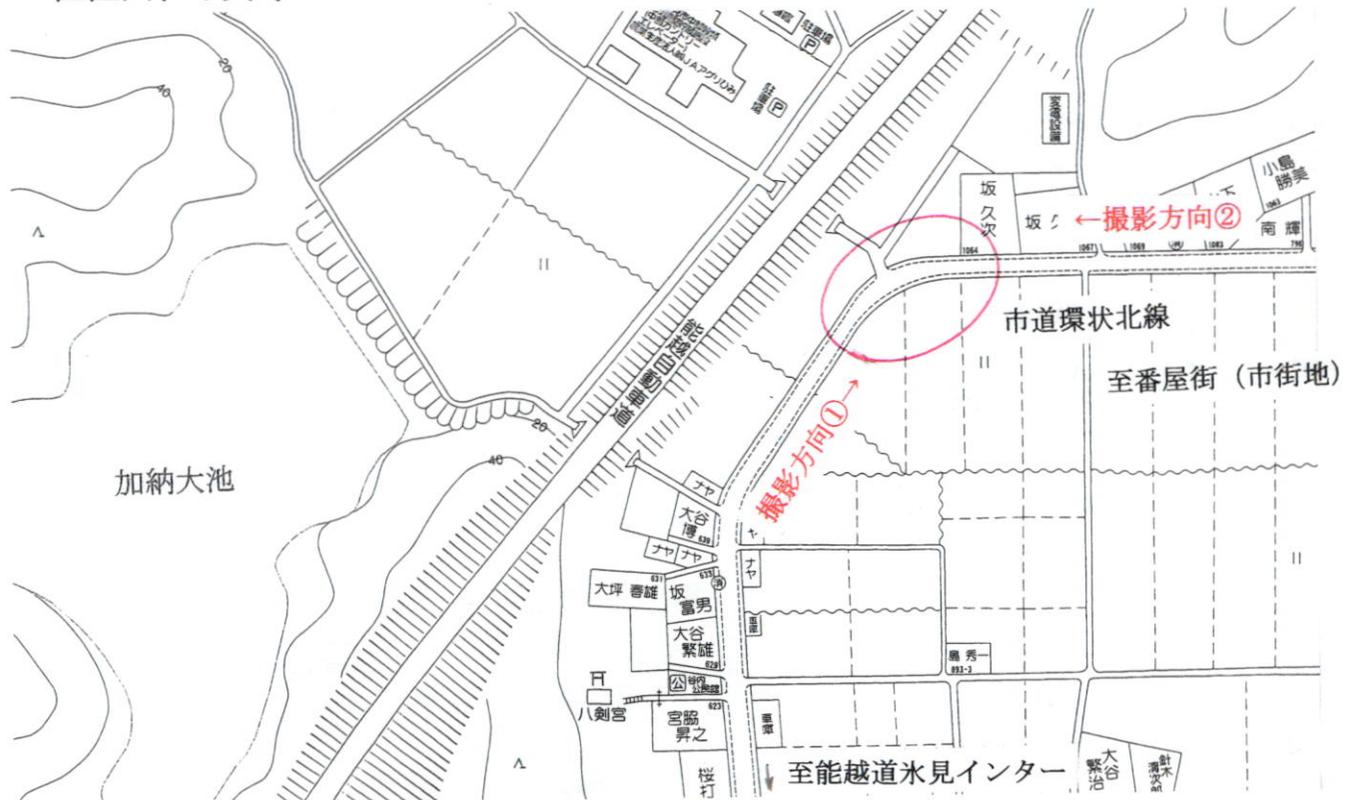
1. 要望趣旨

市道環状北線は、能越道氷見インターから番屋街（市街地）に至る幹線道路であると共に、北陸新幹線開業後は新高岡駅と和倉温泉を結ぶワクライナー（特急バス）の広域運行ルートとして日増しに交通量が増加しています。

しかしながら、当地区内（中部カントリー入口付近）において、大カーブ区間のため、過去に交通事故が発生し、地元民としても安全対策を講じて戴きたく要望するものです。

対策の一方法として、視線誘導標の設置が有効ではないかと考えられますが、専門的立場からご検討下さるよう宜しくお願ひ申し上げます。

2. 位置図、写真等

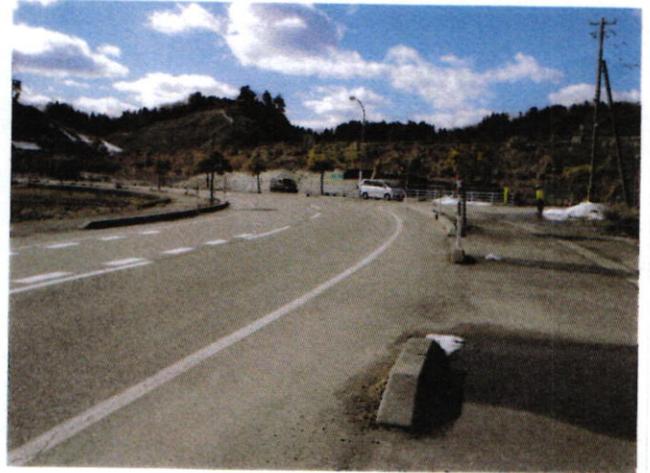


○現況写真

撮影方向①



撮影方向②

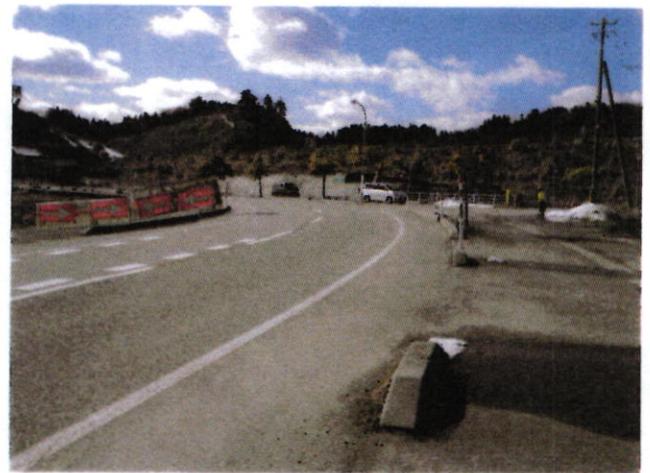


○対策工（案）

撮影方向①



撮影方向②



平成 29 年 7 月 21 日

氷見市長 林 正之 様

加納谷内自治会
会長 櫻打平州



市道排水溝に関する要望書

平素より、当地区に格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

つきましては、下記の件につきまして、財政多難の事と存じますが、宜しくお願ひ申し上げます。

記

1. 要望趣旨

市道環状北線の中部カントリー入口付近において、側溝の排水が悪く、常時、土砂と水溜まりの状態となっています。

流路先が暗渠構造となっているため、根本的な改修は困難と思われませんが、勾配修正等により、水溜まり区間が解消できないものか、一度、現地調査をお願いいたします。

2. 位置図、写真等

